

人と人とのつながりを大切に

近藤 佐利さん（内保町）
ヨサコイのチームを作って活動していますが、そのいいところは、大人も子どもも一つのものに夢中になれることだと思います。その中で人と出会い、関わり、絆を強めることで、他では得られないものを学び合えるように思います。ヨサコイも一つですが、夢中になれるものを通して人と人とのつながりを大切にしていきたいですね。



もう一度来たいと 新成人 思えるまちに

水谷 有希さん（朝日町）
人と話すことが好きなので、人と接する仕事をしたいと思っています。長浜は、お城や伝統文化など、古さの中に新しいものがうまく調和されているまちだと思います。観光でたくさんの方が訪れますが、「楽しかったから、もう一度来てみたい」と思ってもらえるまちにしたいですね。



地域独特の文化は 新成人 残したい

伊藤 崇史さん（安養寺町）
学校で地域文化を専攻していますが、たとえば雪の多い地域は家の建て方を工夫されているように、各地域には、その土地の暮らしによって生まれてきた文化があります。合併することで便利になったり、経済が活性化したり、いい面はたくさんありますが、その土地が持っている文化など、残すべきものは残していきたいですね。

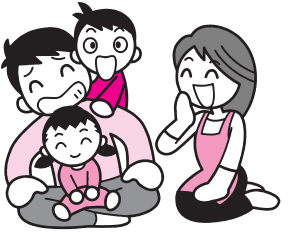


安心して 暮らせるまちに

乾 紀幸さん（難波町）
自分の地域は自分で守るという気持ちで、自主防災組織や消防団の活動をしています。地域の安全を守るには、お互いが助け合うことが大切だと思いますが、エリアが広がるなど不安なところもあります。だから今まで以上に、みんなに「安心して暮らせる」というっていただけるようがんばりたいと思います。



こんなまちにしたい



2月13日長浜市誕生

このコーナーでは、新長浜市に対する夢や希望をいろいろな人にお聞きしました。

誕生日が2月13日の 中学生に聞きました

長浜市内の中学生で、誕生日が2月13日の人に抱負をお聞きしました。

山や植物など、このまちな自然が好きです。長浜市には、伝統あるものと新しいものが両方あるので、どちらにも大事にして住みやすいまちにしたいと思っています。



萩原悠理香さん
（浅井中1年）

スポーツが好きで野球選手になれたらと思います。みんなが元気にスポーツができて、お互いがあいさつが出来るようなまちになったらいいと思います。



杉中 瑞規さん
（北中1年）

生徒会の委員長にもすんで就きました。将来はまちのためになることを率先してがんばりたいと思います。みんながまちのことを考えるようになればいいですね。



中村 圭さん
（北中2年）

小学校の時に転校してきた、みんなに親切にしてもらってうれしかったので、私も他の人に親切にしたいし、みんなが親切にしてくれるようになったらいいと思います。



東谷由紀子さん
（東中1年）

部活では、柔道をやっています。子どもからお年寄りまで、みんなが健康で幸せに暮らせるまちになるような、人の役に立てるような仕事がしたいと思っています。



黒田 賢治さん
（浅井中2年）

2月13日に誕生

子どもたちがのびのび暮らせるまちに

まずは健康で、外で元気に友だちと走りまわるような子になってくれたらと思います。そのために、子どもたちがのびのびと安心して暮らせる環境を私たち大人がつくっていききたいと思います。



左から金山 穂さん、雄斗くん、文博さん

2月13日に産声をあげた金山雄斗くん。お母さんの麻穂さんは旧浅井町出身で、旧びわ町の文博さんと結婚。長浜市が誕生した日に長浜市民となる雄斗くんを出産されました。